

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
平成13年9月10日 第23報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis incerta</i> *	20		
(藍) <i>Chroococcus dispersus var. minor</i> *	30		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	26		
(珪) <i>Cyclotella sp.</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	20		
(渦) <i>Peridinium berolinense</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	100		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	220		
(緑) <i>Chlamydomonas sp.</i>	20		
(緑) <i>Carteria sp.</i>	20		
(緑) <i>Micractinium pusillum</i>	16		
(緑) <i>Dictyosphaerium tetrachotomum</i>	16		
(緑) <i>Scenedesmus grahneisii</i>	20		
(藍) 藍藻綱	50	9.3	26.9
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	66	12.3	12.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	10	1.9	0.7
(褐) 褐色鞭毛藻綱	320	59.5	51.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	92	17.1	9.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	538	総体積	4.05E+05
種 類 数	13	( $\mu\text{m}^3$ )	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし\*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種

数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から

試験的に推定した概算値である。

## 動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
甲 殻 類 <i>Nauplius</i>	80

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪 虫 類 <i>Pompholyx sulcata</i>	40

\* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

### 植物プランクトン第1優占種



**Rhodomonas sp.**  
(ロードモナス)  
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10 $\mu\text{m}$ と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。  
2本の鞭毛を有する。

### 動物プランクトン第1優占種



**Nauplius**  
(ノウプリウス)  
甲殻類

ケンミジンコ等のミジンコ類の幼生。  
中央に円盤状の口を有する。

コメント:

9月に入ってから、水の華を形成する藍藻は見られなくなってきており、全体的に植物プランクトン量も減少している。